

組織部速報

2022年4月18日
No. 65

JR総連主催「沖縄平和研修」に参加！！



4月9日から11日にかけてJR総連が主催する沖縄平和研修が開催され、中央本部から4名が参加しました。

今研修では、太平洋戦争における本土防衛のために多くの犠牲者を出した沖縄戦に直に触れ、反戦・平和運動の意義を捉え返すと同時に、次代を担うJR総連内の役員間の交流により連帯強化をはかりました。

沖縄戦では約9万4000名もの住民が犠牲となりました。

アメリカ軍が沖縄本島中部に上陸し、主戦場となる中部戦線に突入しますが、戦況はしだいに悪化していきます。このとき軍司令部は、もはや壊滅状態であるにも関わらず本土決戦を一



日でも長く引き伸ばすため、降伏ではなく南部に撤退しながら玉砕覚悟の戦いを決断します。その結果、兵士はもとより多くの住民が「お国のために」と信じ、犠牲となりました。

戦争では多くの尊い命が失われます。私たちは改めて沖縄戦の戦跡を追体験することを通して、「反戦」そして「平和」を強く訴えていかなければなりません！